2021 年 度 (令和3年)

自 2021年(令和3年) 4月 1日
至 2022年(令和4年) 3月31日

事業計画書

社会福祉法人 地 の 星

社会福祉法人地の星

「本部」

1 法人基本理念

〈共に生き、寄り添う支援〉

社会福祉法人地の星は、その前身であるベロニカ苑の創設理念を継承し、キリストが弱い立場の人々に寄り添ったように、ハンディを持つ人々と共に生き、一人ひとりのかけがえのなさと人間としての尊厳を大切にし、すべての人が安心して平和に暮らすことができる地域社会づくりに貢献します。

2 スタッフの行動指針

1、一人ひとりをかけがえのない存在として尊重し、人権を守ります。

1、それぞれの可能性を信じ、個性や主体性を大切にします。

1、市民の一員として、社会参加・経済活動ができるよう積極的に支援します。

1、利用者とスタッフは、人間としての上下関係がなく、共に日々活動します。

1、スタッフは、それぞれの専門性向上と自己点検を怠らず、研鑽に励みます。

(注) スタッフとは、地の星で働く全職員です。

3 2021年度の方針

(1) 法人理念に沿い、一人ひとりの利用者の現在・未来を大切にする支援を行う。

① 利用者の心身の健康状態を把握し、体調不良を的確に捉え早期治療や休養ができるようにする。

② 感染症予防をご家族等とスタッフで共有し、ご家庭の状況を受け止めながら地の星の取り組みを発信していく。

③ 利用者・ご家族・スタッフの高齢化が進む中で、対策を実行すると共に利用者一人ひとりの可能性を大切にする支援をしていく。

④ 第三者評価を受審し、よりよい支援に繋げてゆく。また結果を公表する。

(2) 環境に最大限配慮した生活を目指す。

① 限りある資源を大切にするという意識を全スタッフで共有し、必要以上の電気や水道使用を控え「時間」もそれに含める。

② 地の星で使用する食材（食事用・販売用）は、できる限り添加物を避け安心安全なものを選ぶ。また日用品・消耗品なども衛生面で使い捨てとなるものを除き、再生可能、廃棄後有害物質の出ないものを使用する。

③ 整理整頓に努め、清潔で居心地のよい活動環境を提供する。

(3) スタッフの定着支援を行っていく

① 就業規則を改正し、指定伝染病等に関する特別有給休暇制度を創設する。

② 処遇改善加算及び特定処遇改善加算を申請・取得し、都の指導に従い公表していく。

③ 職場環境（適正な仕事量の調整、良好なコミュニケーション作り、信頼関係の構築等）の充実を図り、ストレスチェック実施結果の分析を行っていく。

- ④ スタッフと責任者の定期・随時面談を実施していく。
- ⑤ 新スタッフ採用に向け、福祉学科のある大学や専門学校訪問をし、就職指導担当者との関係を深める。またホームページで求人の充実を図る。
- ⑥ スタッフの国家資格取得取り組みの支援をする。

(4) 経営基盤の強化

- ① 責任者への連絡・報告姿勢を強化し、コンプライアンスを徹底する。
- ② 日頃の活動や法人内の資金収支などをホームページ等での確に情報開示する。
- ③ 後援会の活動を応援し会員増を目指す。
- ④ 中長期計画（事業及び資金）を策定する。

(5) 地域における公益的な取り組み

- ① 地区委員会など地域の活動グループへの参加を通し、必要なニーズに応じていく。
- ② 地域の買い物支援やふれあいコンサートの実施
- ③ 利用者実習・職場体験・介護体験・社会福祉士実習等の受け入れ
- ④ 中間的就労の場を提供する。

(6) 情報の公開と発信

広報地の星を年3回程度発行し、ホームページを充実させ情報発信を強化する。

(7) 理事会、評議員会について

◎理事・監事・評議員の改選を行う。

<評議員選任・解任委員会>

4月22日（木）

<理事会>

6月1日（火）、6月19日（土）、11月12日（金）、3月4日（金）

<評議員会>

6月19日（土）、11月20日（土）、3月19日（土）

「虐待防止委員会」

人権保護の観点から虐待防止と適切な対応を図ることを目的として設置する。
法人内で発生した虐待と疑われるような事例に関しては、速やかに検証し、再発防止に繋げる。

開催日時・・・隔月1回（16：15～17：00）

構成員・・・全事業所全スタッフ（事務スタッフ、送迎スタッフ含む）
シルバー人材センター等委託事業所にも適時説明会を開催

内容・・・事例検討、アンガーマネジメント、意思決定支援、権利擁護
強度行動障害の支援について

*各事業所（ベロニカ苑、ベロニカ苑Ⅱ、ひかり）が持ち回りで企画し、それぞれの視点での委員会を開催する。

「リスクマネジメント会議」

- ・ 法人内で発生した事故、ヒヤリハットについて、情報収集及び分析、再発防止を目的とする。
- ・ 隔月に各事業所の会議で行い、常にリスクマネジメントを意識した支援に繋げる。
- ・ 重大な事故が発生した時には臨時開催し、速やかに再発防止に繋げる。

附則

- ・虐待防止委員会及びリスクマネジメント会議で挙げた事例等は、定期的に第三者委員に報告する。

「研修計画」

法人内研修

月	内容	対応者
4	<p><新人研修></p> <p>*新人スタッフに理念等基本知識を伝える</p> <p><虐待防止委員会></p> <p>*全事業所対象</p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	<p>理事長、各事業所管理者</p> <p>各事業所サビ管持ち回り</p>
5	<p><リスクマネジメント及び各事業所研修></p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	各事業所フロア責任者
6	<p><全体スタッフ研修></p> <p>*法人理念・就業規則</p> <p>*前年度事業・収支報告</p> <p>*接遇マナー</p> <p>*各種マニュアル改定</p> <p>*大規模修繕</p> <p>*メンタルヘルス</p> <p>*各事業所ミーティング</p> <p><虐待防止委員会></p> <p>*全事業所対象</p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	<p>理事長</p> <p>各担当者 会計主任</p> <p>研修受講スタッフ</p> <p>主任</p> <p>施設長・事務長</p> <p>衛生管理者</p> <p>フロア長・G長・代表世話人</p> <p>各事業所サビ管持ち回り</p>
7	<p><リスクマネジメント及び各事業所研修></p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	各事業所フロア責任者
8	<p><虐待防止委員会></p> <p>*全事業所対象</p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	各事業所サビ管持ち回り
9	<p><リスクマネジメント及び各事業所研修></p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	各事業所フロア責任者
10	<p><虐待防止委員会></p> <p>*全事業所対象</p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	各事業所サビ管持ち回り
11	<p><リスクマネジメント及び各事業所研修></p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	各事業所フロア責任者
12	<p><虐待防止委員会></p> <p>*全事業所対象</p> <p>*各事業所会議で実施（サポカレ使用）</p>	各事業所サビ管持ち回り

1	<リスクマネジメント及び各事業所研修> ＊各事業所会議で実施（サポカレ使用）	各事業所フロア責任者
2	<虐待防止委員会> ＊全事業所対象 ＊各事業所会議で実施（サポカレ使用）	各事業所サビ管持ち回り
3	<全体スタッフ研修> ・法人理念・就業規則 ・2022年度事業計画・収支計画説明 ・マニュアル改定 ・各所属別個別支援計画申合わせ ・各事業別ミーティング <リスクマネジメント及び各事業所研修> ＊各事業所会議で実施（サポカレ使用）	理事長 各担当及び会計主任 主任 サビ管 フロア長・G長・代表世話人 各事業所フロア責任者

尚、全体研修は、状況に応じて事業所別研修に変更し、各事業所に即した内容で行う。

他

＊新入職スタッフはテキスト「はじめて働くあなたへ」のレポート提出を課し、報告をする。

<外部研修>

＊理事長、施設長の推薦及び本人の希望により東社協等主催の研修に派遣する。

「防災計画」

目的・基本方針

毎月、防災訓練を実施し、地震や火災などの災害時には、利用者・スタッフ・関係者がスムーズに誘導、避難ができるようにする。また防災用品の確保をする。

二次避難所としての役割を担えるように町田市の防災会議に出席し、情報交換を行う。

- 1、防火管理者を中心に防災活動に努め、非常時に備える。
 - ・非常用備蓄用品を防災倉庫に備蓄し、防災訓練時に使用期限や入れ替え等、備品のチェックを行う。
 - ・定期的に防災、避難訓練を利用者、スタッフともに行い、常に防災の意識を持てるようにする。また、東日本大震災を教訓として3月に*総合防災訓練を実施する。
- 2、町田市の二次避難所施設として、災害の際は施設利用者だけではなく、近隣住民も避難できる施設作りをする。
 - ・協定している近隣施設と連携。(まちだ正吉苑)
 - ・近隣福祉施設と協定を継続し、近隣自治会と協力体制を結べるよう協議を行い、非常時に社会福祉法人(福祉施設)として役割を担えるようにする。

- 3、スタッフで自衛消防隊の編成を組み、各自非常時の任務(担当)を明確にする。

*総合防災訓練とは、大規模な災害を想定して、(帰宅困難を想定)全利用者家族の迎えを兼ねた訓練とスタッフの防災備品取扱い訓練を指す。

防災訓練予定日程 (下記の日程で弁天橋公園まで避難)

- ・毎月15日に実施
- ・3月11日(金)(総合防災訓練)
- ・訓練後の夕方、スタッフによる簡易担架を使った搬送訓練を実施。

防災訓練内容

- ・地震発生を想定し、テーブルの下や安全な場所に身を隠す。その後各階の厨房、配膳室等から出火したことを想定して館内非常口、外階段の2方向から避難する。またスタッフの非常ベル操作、消防への通報、避難誘導指示等の訓練を行う。
- ・避難場所で利用者・スタッフの人数確認及び安否確認を行う。
- ・看護師は、怪我などに備え非常用救急セットと予備常備薬を持ち出す訓練をする。

他

- ・防災用品他、日頃から衛生用品の確保も行い、災害時に備える。
- ・備蓄用品の情報収集を行い、出来るだけ確保できるように努める。

「大規模修繕計画」

地の星が設立され 19 年が経ち、建物全体の老朽化や利用者・スタッフの増加により、過密化や衛生設備が不足していることが課題となっている。

主に外壁、トイレの増設、フロアの拡張工事を行うにあたり、国制度の大規模修繕計画を申請し、国庫補助金を利用して以下の計画に沿って実施していく。

1、工事内容（予定）

・期間：2021 年 6 月～10 月（約 5 か月間）

・費用：総額 180,726,609 円（入札により変動あり）

（国庫補助金 128,575,755 円 借入金 28,540,000 円 自己資金 23,610,854 円）

・修繕及び改修箇所

	修繕箇所	変更内容
外	外壁	打診診断を行いタイルの張り替え
	倉庫（1）	有事の際、外部の方も使える多目的トイレに変更
	倉庫（2）	ロフトを設置し、収納スペースを広げる
1 階	店舗	店舗を 2 分割し医務室と相談室とする
	小会議室	ロッカーを設置しスタッフの休憩室とする
2 階	収納室	バリアフリーのトイレを設置する
	医務室	壁を外し、作業室面積を広げる
	床	全面張り替え
3 階	陶芸室	男性トイレを増設
	畳	2 畳分取り払い作業室面積を広げる
	床	全面張り替え
	棚	作業室周りの棚を撤去し、作業室面積を広げる
4 階	倉庫（1）	利用者ロッカーを設置
	倉庫（2）	現在スタッフロッカーで使用、窓を設置する
	床	全面張り替え
屋上	太陽光発電	パネル、発電機を全部取り換え
他	防犯カメラ	外回り（駐車場・非常階段）、館内階段に設置する
	空調関係	エアコンを全部取り換え

2、工事の進め方

・工事は外壁の打診、修理を行い、屋上から 1 フロアずつ（各 1 か月間ずつ）改修していく。

・工事中も通常営業するが、フロアを改修中は、そのフロアは使用できないため利用者の生活場所等確保することが必要となる。（ペロニカ苑事業計画を参照）

2021年度 地の星 年間予定表

公休123日

4月				5月				6月				7月				8月				9月			
	ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり
1	木 入苑式・始業式	始業式		1	土 休日	休日		1	火 理事会	理事会	理事会 GH責任者会議	1	木			1	日 休日	休日 教会販売		1	水 経営会議	経営会議	経営会議
2	金 新人研修	新人研修	新人研修	2	日 休日	休日		2	水 経営会議	経営会議	経営会議	2	金			2	月			2	木		
3	土 休日	休日		3	月 休日	休日		3	木			3	土 休日	休日		3	火			3	金		
4	日 休日	休日 教会販売		4	火 休日	休日	神社前誕生会	4	金			4	日 休日	休日 教会販売		4	水 経営会議	経営会議	経営会議	4	土 休日	休日	
5	月 イースター			5	水 休日	休日		5	土 スタッフ研修	スタッフ研修	スタッフ研修	5	月		神社前誕生会	5	木			5	日 休日	休日 教会販売	つばさ誕生会
6	火		GH責任者会議	6	木 経営会議	経営会議	経営会議	6	日 休日	休日 教会販売		6	火		GH責任者会議	6	金			6	月		
7	水 経営会議	経営会議	経営会議	7	金			7	月			7	水 経営会議	経営会議	経営会議	7	土 休日	休日		7	火		GH責任者会議
8	木			8	土 休日	休日		8	火		GH会議	8	木			8	日 休日	休日 教会販売		8	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会
9	金 新人研修	新人研修	新人研修	9	日 休日	休日		9	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	9	金			9	月 休日	休日		9	木		
10	土 休日	休日		10	月 皆勤賞	給料日		10	木 皆勤賞	給料日		10	土 休日	休日		10	火 皆勤賞	給料日	ひかり誕生会 GH会議	10	金 皆勤賞	給料日	
11	日 休日	休日 教会販売		11	火		GH責任者会議	11	金			11	日 休日	休日 教会販売		11	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	11	土 休日	休日	
12	月 皆勤賞	給料日		12	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	12	土	休日		12	月 皆勤賞	給料日		12	木			12	日 休日	休日 教会販売	休日
13	火		GH会議	13	木			13	日 休日	休日 教会販売	休日	13	火		GH会議	13	金			13	月		
14	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	14	金			14	月			14	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	14	土 休日	休日		14	火		フレンズ販売 GH会議
15	木 防災訓練			15	土 休日	休日		15	火 防災訓練	フレンズ販売		15	木 防災訓練			15	日 休日	休日		15	水 防災訓練 G長会議	就労会議	
16	金 新人研修	新人研修	新人研修	16	日 休日	休日 教会販売		16	水 G長会議	就労会議		16	金			16	月 防災訓練			16	木	バン会議	
17	土 休日	休日		17	月 防災訓練			17	木	バン会議		17	土 休日	休日		17	火		フレンズ販売	17	金 第三者委員会	第三者委員会	第三者委員会
18	日 休日	休日		18	火	フレンズ販売	GH会議	18	金 虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	18	日 休日	休日		18	水 G長会議	就労会議		18	土 休日	休日	
19	月			19	水 G長会議	就労会議		19	土 休日	理事会・評議員会	理事会・評議員会	19	月			19	木	バン会議		19	日 休日	休日	
20	火	フレンズ販売		20	木	バン会議		20	日 休日	休日		20	火	フレンズ販売		20	金 虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	20	月 休日	休日	
21	水 G長会議	就労会議		21	金			21	月			21	水 G長会議	就労会議		21	土 休日	休日		21	火		
22	木	バン会議 評議員選任・解任委員会	評議員選任・解任委員会	22	土 休日	休日		22	火			22	木 休日	休日		22	日 休日	休日 教会販売		22	水 ペロニカ苑会議		
23	金 虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	23	日 休日	休日 教会販売		23	水 ペロニカ苑会議			23	金 休日	休日		23	月			23	木 休日	休日	
24	土 休日	休日		24	月			24	木 運営協議会	運営協議会	運営協議会	24	土 休日	休日		24	火		神社前誕生会	24	金		
25	日 休日	休日 教会販売		25	火			25	金			25	日 休日	休日 教会販売	休日	25	水 ペロニカ苑会議			25	土 休日	休日	
26	月			26	水 ペロニカ苑会議			26	土 休日	休日		26	月			26	木			26	日 休日	休日 教会販売	休日
27	火			27	木			27	日 休日	休日 教会販売	休日	27	火			27	金 ペロニカ苑まつり	ペロニカ苑まつり		27	月		
28	水 ペロニカ苑会議			28	金 お疲れ様会	お疲れ様会		28	月			28	水 ペロニカ苑会議			28	土 休日	休日		28	火		
29	木 休日	休日		29	土 休日	休日		29	火			29	木	バン会議		29	日 休日	休日		29	水		
30	金 お疲れ様会	お疲れ様会		30	日 休日	休日		30	水 お疲れ様会	お疲れ様会		30	金 お疲れ様会 健康診断	お疲れ様会 健康診断		30	月			30	木 お疲れ様会	お疲れ様会	
				31	月							31	土 休日	休日		31	火 お疲れ様会	お疲れ様会					
16日(金)～26日(月)細菌検査 イースターエッグ納品、梅収穫(就労) 利用者の会・避難訓練(GH)				フロア別家族会(ペロニカ苑) 個人面談(GH) 利用者の会・避難訓練(GH)				日帰り研修(就労) 個人面談(GH) 利用者の会・避難訓練(GH)				サマーギフト(就労) 町内会成瀬団地まつり(ペロニカ苑・GH) 利用者の会・避難訓練(GH)				鹿島自治会納涼祭(ペロニカ苑・就労・GH)、 ペロニカ苑まつり販売(就労) グループ別外出(GH) 利用者の会・避難訓練(GH)				フロア別家族会(ペロニカ苑) グループ別外出(GH) 総合防災訓練(GH) 成瀬団地防災訓練(GH) 成瀬コミュニティセンター祭り喫茶・販売(就労) 2階日帰り旅行月間(ペロニカ苑)利用者の会・避難訓練(GH) 公休10日			

2021年度 地の星 年間予定表

公休123日

10月				11月				12月				1月				2月				3月										
	ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり		ペロニカ苑	風・ペロニカ苑Ⅱ	ひかり							
1	金 創立記念	創立記念	創立記念	1	月			1	水 経営会議	経営会議	経営会議	1	土 冬期休暇	冬期休暇		1	火			つばさ誕生会 /GH責任者会議	1	火		GH責任者会議						
2	土 休日	休日		2	火		GH責任者会議	2	木		ひかり誕生会	2	日 冬期休暇	冬期休暇		2	水 経営会議	経営会議	経営会議	2	水 経営会議	経営会議	経営会議	2	水 経営会議	経営会議	経営会議			
3	日 休日	休日 教会販売		3	水 休日	休日	障害者スポーツ 大会(GH)	3	金			3	月 冬期休暇	冬期休暇		3	木				3	木			3	木				
4	月			4	木 経営会議	経営会議	経営会議	4	土 休日	休日		4	火			GH責任者会議	4	金			神社前誕生会	4	金 理事会	理事会	理事会	4	金 理事会	理事会	理事会	
5	火		GH責任者会議	5	金			5	日 休日	休日 教会販売		5	水 経営会議	経営会議	経営会議	5	土 休日	休日			5	土 スタッフ研修	スタッフ研修	スタッフ研修	5	土 スタッフ研修	スタッフ研修	スタッフ研修		
6	水 経営会議	経営会議	経営会議	6	土 休日	休日		6	月			6	木				6	日 休日	休日 教会販売		6	日 休日	休日 教会販売		6	日 休日	休日 教会販売			
7	木			7	日 休日	休日 教会販売		7	火		GH責任者会議	7	金				7	月			7	月			7	月				
8	金			8	月			8	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	8	土 休日	休日			8	火			GH会議	8	火			GH会議		GH会議		
9	土 休日	休日		9	火		GH会議	9	木			9	日 休日	休日			9	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	9	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	9	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会		
10	日 休日 教会販売	休日	神社前誕生会	10	水 施設連絡会 皆勤賞	施設連絡会 給料日	施設連絡会	10	金 皆勤賞	給料日		10	月 休日	休日			10	木 皆勤賞	給料日		10	木 皆勤賞	給料日		10	木 皆勤賞	給料日			
11	月 皆勤賞	給料日		11	木			11	土 休日	休日		11	火 皆勤賞	給料日	GH会議		11	金 休日	休日		11	金 総合防災訓練	総合防災訓練	総合防災訓練	11	金 総合防災訓練	総合防災訓練	総合防災訓練		
12	火		GH会議	12	金 理事会	理事会	理事会	12	日 休日 教会販売	休日		12	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会		12	土 休日	休日		12	土 休日	休日		12	土 休日	休日			
13	水 施設連絡会	施設連絡会	施設連絡会	13	土 休日	休日		13	月			13	木				13	日 休日 教会販売	休日		13	日 休日 教会販売	休日		13	日 休日 教会販売	休日			
14	木			14	日 休日 教会販売	休日		14	火		フレンズ販売	GH会議	14	金			つばさ誕生会	14	月			14	月			14	月			
15	金 防災訓練			15	月 防災訓練			15	水 防災訓練 G長会議	就労会議		15	土 休日	休日			15	火 防災訓練	フレンズ販売		15	火 防災訓練	フレンズ販売		15	火 防災訓練	フレンズ販売			
16	土 休日	休日	神社前誕生会	16	火		フレンズ販売	16	木 バン会議			16	日 休日	休日 教会販売			16	水 G長会議	就労会議	神社前誕生会	16	水 G長会議	就労会議		16	水 G長会議	就労会議			
17	日 休日	休日		17	水 G長会議	就労会議		17	金 虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	17	月				17	木 バン会議			17	木 バン会議			17	木 バン会議				
18	月		神社前誕生会	18	木 バン会議			18	土 休日	休日		18	火		フレンズ販売		18	金 虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	18	金			18	金				
19	火		フレンズ販売	19	金			19	日 休日	休日		19	水 G長会議	就労会議			19	土 休日	休日		19	土 休日 評議員会	休日 評議員会	評議員会	19	土 休日 評議員会	休日 評議員会	評議員会		
20	水 G長会議			20	土 休日 評議員会	休日 評議員会	評議員会	20	月			20	木 バン会議				20	日 休日	休日		20	日 休日 教会販売	休日		20	日 休日 教会販売	休日			
21	木 バン会議			21	日 休日	休日		21	火			21	金				21	月			21	月 休日	休日		21	月 休日	休日			
22	金 虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	22	月			22	水 ペロニカ苑会議		神社前誕生会	22	土 休日	休日			22	火 ペロニカ苑会議			22	火			22	火				
23	土 休日	休日		23	火 休日	休日		23	木 降誕祭			23	日 休日 教会販売	休日			23	水 休日	休日		23	水 ペロニカ苑会議			23	水 ペロニカ苑会議				
24	日 休日 教会販売	休日		24	水 ペロニカ苑会議			24	金		教会ミサ参加	24	月				24	木 運営協議会	運営協議会	運営協議会	24	木			24	木				
25	月			25	木			25	土 休日	休日		25	火				25	金			25	金			25	金				
26	火			26	金			26	日 休日 教会販売	休日		26	水 ペロニカ苑会議				26	土 休日	休日		26	土 休日	休日		26	土 休日	休日			
27	水 ペロニカ苑会議			27	土 休日	休日	ひかり誕生会	27	月 お疲れ様会	お疲れ様会		27	木				27	日 休日 教会販売	休日		27	日 休日	休日		27	日 休日	休日			
28	木 運営協議会	運営協議会	運営協議会	28	日 休日 教会販売	休日	神社前誕生会	28	火 仕事納め	仕事納め		28	金				28	月 お疲れ様会	お疲れ様会		28	月	第三者委員会	第三者委員会	第三者委員会	28	月	第三者委員会	第三者委員会	第三者委員会
29	金 お疲れ様会	お疲れ様会 就労会議		29	月			29	水 冬期休暇	冬期休暇		29	土 休日	休日			29	火			29	火			29	火				
30	土 休日	休日		30	火 お疲れ様会	お疲れ様会		30	木 冬期休暇	冬期休暇		30	日 休日	休日			30	水			30	水			30	水				
31	日 休日	休日						31	金 冬期休暇	冬期休暇		31	月 お疲れ様会	お疲れ様会							31	木 お疲れ様会	お疲れ様会		31	木 お疲れ様会	お疲れ様会			
フロア別家族会(ペロニカ苑) 鹿島自治会避難訓練・グループ別外出(GH) 個人面談(ペロニカ苑) いきいき祭り、駅前市民センター祭、 年賀はがき販売(就労) 3階日帰り旅行月間(ペロニカ苑) 利用者の会・避難訓練(GH) 公休10日				フロア別家族会(ペロニカ苑) グループ別外出(GH) 個人面談(ペロニカ苑・GH) ウィンターギフト(就労) 4階日帰り旅行月間(ペロニカ苑) 利用者の会・避難訓練(GH) 公休10日				個人面談(ペロニカ苑・GH) クリスマス会(GH) クリスマスマサ研修(就労) 利用者の会・避難訓練(GH) 公休11日				個人面談(ペロニカ苑) とも会の総会+ふれあいコンサート 利用者の会・避難訓練(GH) 公休12日				個人面談(ペロニカ苑) タピオラ風10周年セール(就労) 利用者の会・避難訓練(GH) 公休10日				個人面談(ペロニカ苑) タピオラ風10周年セール(就労) 利用者の会・避難訓練(GH) 公休9日										

「給食・栄養管理」

- 1、利用者の皆さんにとって1日で一番楽しみな時間であることを大切に、食事のマナーにも気を配りながら、おいしく美しい盛り付けでゆったり食事ができる環境にする。
- 2、栄養バランスはもちろんのこと、新鮮かつ安全な食材料を使い季節感溢れる献立作りをし、毎月の選択食やバイキングなど自分で選ぶ楽しさも体験できるようにする。
- 3、加工食品や添加物をなるべく使わず、素材の味を生かした調理を心がける。
不足しがちな野菜を多く取り入れられるよう、献立を工夫する。
- 4、家族会時、ご家族の試食会を行い、アンケートを実施する。
利用者の皆さんにも行事食を中心に食べたい献立のリクエストをお願いする。
- 5、グループホーム・ショートステイの食事は、地の星厨房で調理した栄養バランスの摂れた食事を提供する。
また、保温性のある食缶を使用し、各ホームで温かい食事を提供できるよう配食する。

月	行事食	献立配慮	旬の食材	備考
4	入苑式お祝い イースター	<ul style="list-style-type: none"> ・春の食材を取り入れる ・年度初めに改めて食事のマナー（手洗い・姿勢・箸の使い方）を見直す。 	菜の花、キャベツ さわら、たけのこ 山菜、いちご、玉ねぎ	お祝い会食
5	端午の節句		キャベツ、たけのこ 山菜、キウイ、かつお	
6		<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒の発生しやすい時期なので食品の身の回りの衛生に注意をはらう。 	じゃがいも、えんどう豆 たまねぎ、ごぼう アスパラガス、	
7	七夕 土用の丑の日	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さに負けないよう、食欲が落ちない工夫をする。 ・水分を十分に補給してさっぱりとした食べやすい食事を取り入れる。 	きゅうり、トマト オクラ、レタス、なす ピーマン、とうもろこし	
8	終戦記念日	<ul style="list-style-type: none"> ・夏野菜を取り入れる。 	きゅうり、トマト、なす オクラ、レタス、スイカ ピーマン、とうがん	
9	お月見 秋分の日	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきつづき食中毒の発生しやすい時期なので食品衛生に注意する。 	秋なす、ぶどう あなご、なし、さんま かぼちゃ	

10	創立記念日 ハロウィン	・秋の旬の食材を多く取り入れる。	さつまいも、さんまいわし、さば、りんご かき、くり、きのこ	
11			新米、れんこん さといも、さつまいも ねぎ、きのこ、かき	
12	冬至 クリスマス 仕事納め	・寒さに負けないよう体を温める献立を取り入れる。 (煮込み、冷めにくい料理)	ほうれん草、りんご みかん、だいこん ぶり、ブロッコリー	降誕祭会食
1	新春祝い膳 春の七草 鏡開き 成人のお祝い	・ボリュームのある食事を取れるように工夫をする。 (のっぺい汁や豚汁など)	だいこん、はくさい れんこん、ごぼう りんご、みかん、かぶ	
2	節分 バレンタインデー	・冬野菜や根菜類を多用する。	いわし、春菊、かぶ いちご、チンゲン菜 こまつな	
3	ひな祭り ホワイトデー 春分の日		わけぎ、いちご いよかん、さわら 菜の花、新玉ねぎ	

医務・医療

「利用者の健康を守る」

- 1、利用者の一人ひとりが、心身ともに健康で毎日を気持ちよく過ごせることを、大切に
する。
- 2、年に一度、利用者、スタッフともに細菌検査、定期健康診断を実施する。
また、歯科衛生指導、歯科医師検診も実施し、必要に応じたケアの促進を図る。
- 3、感染症予防対策としては、1日2回の検温実施、体調把握、マスクの着用（可能な利用
者、スタッフは必須）施設内の消毒、1時間おきの換気を行い、防御に努める。
また、嘱託医の巡回と助言を受けながら、状況に応じた対策を実施する。
- 4、感染症罹患が発生した場合は、都、市、保健所、嘱託医に速やかに報告し、指示を仰
ぎ、関係者各位に一斉メールやホームページで状況報告を伝える。
また、衛生用品及び防護服や衣服などを常時確保し、ゾーン分けを行い、対応者が二次
感染しない対策を講じる。
- 5、個々の健康面の課題を看護師・栄養士で多角的に検討し、生活面の改善や医療との連携
を図る。
- 6、内服薬の管理、ダブルチェックによる誤与薬の防止、看護師が毎日各フロアをラウンド
し、利用者の健康状態を把握し適宜処置を行う。
- 7、スタッフと連携し、ご家庭と連絡を取り、健康の維持促進を図る。

生活介護

「ベロニカ苑」

2021年度重点目標

- (1) 利用者一人ひとりが快く感じられるような活動・環境を提供する。
- (2) 報告・連絡・相談を確実にやり、縦横の連携を強化する。
- (3) 計画性を持った行動をする。

1、生活介護 ベロニカ苑 基本方針

- (1) 法人の理念（共に生き、寄り添う支援）に沿って利用者一人ひとりを尊重し、自立した日常生活・社会生活を営むことができる支援をする。排泄・食事などその他個々に必要な介護や創作活動、生産活動の支援を行い、また、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を提供し、社会人としての自覚、働く喜びが高まるように支援する。
- (2) 利用者個々に応じて個別支援計画と支援の手順書を作成し、行動指針をしっかりと守り、それぞれの気持ちや思いを汲み上げ、必要な支援を明確にして、日々の生活が豊かになるように努める。
また、日々の振り返りを行ない、支援の在り方やスタッフ間での情報共有を図る。
- (3) 生産活動は、パン製造・販売、受注作業の拡大を図り、高齢や重度のハンディキャップのある方、全ての利用者に充実した作業を提供する。そして、「物を作る・売れる喜び」を感じられるよう努める。利用者工賃は収益が発生した場合、工賃規程に沿って支給する。
- (4) 新型コロナ感染症対策として1時間毎に館内換気を行う。また、車両の使用前後及び療育的活動やレクリエーション等で、共同で使用するマイクや楽器、ボール等の消毒を実施する。
- (5) 利用者の心身の健康状態をご家族と情報共有し、看護師及び主治医からのアドバイスを受けつつ、早期治療や休養ができるようにする。

2、生活環境

グループ単位で利用者を担当する。

一人ひとりの個別支援計画と支援の手順書を基本とし、全体の中で個別支援活動を実施していく。また防災、清掃の環境整備を行い、言葉遣いなどの基本的な姿勢を再度徹底して、安心安全な生活が送れるように努める。

- (1) 自己表現 ミーティング当番や活動、行事で個々の役割を体験し、主体・自立性を高めていく。
- (2) 生活習慣 掃除当番や昼食後の食器の片づけや手洗い歯磨き、防災訓練での避難行動を自分で行なえる力、姿勢を身につけていく。

3、行事

(1) 日帰り旅行

各フロア 5～6名の少人数で実施します。行先は、各グループの利用者と相談しながら決め、ランチ等も選択できる機会を設けます。状況により中止せざるを得ない場合は、各フロア内での小行事とする。

(2) ベロニカ苑まつり

昨年度好評であった、各フロアで利用者が楽しめるような内容を企画します。尚、状況に応じて、模擬店等の出店も検討する。

(3) ベロニカ苑降誕祭

との会と協力し、利用者とスタッフで楽しめる内容（ミニコンサートなど）を企画して降誕祭をお祝いする。状況によりコンサートが難しい場合は、各フロアで小行事とし、クリスマスを楽しめる内容を企画する。

4、利用者の会

利用者の意見、希望を傾聴する場として、また利用者の自己主張する力を高めるため、週に1回（または隔週）開催し、利用者が主体となって話し合えるよう支援する。特に、行事については、この会をもって利用者の意見を傾聴する。

5、家族の会

年間計画に沿って全体、フロア別家族の会を開催し、ご家族・ご関係者に活動の様子等を報告する。

また、個別支援計画の作成やモニタリングなどその他必要に応じた家族の会の開催も行う。

6、防災及び危機管理計画

毎月、災害に備えた避難訓練を行う。また、全ての利用者が避難しやすいグループ編成を行い、常に災害を想定した環境を整える。

東日本大震災にちなみ3月11日（金）帰宅訓練を兼ねた総合防災訓練を実施する。

7、苦情受付

より良いサービスを目指し、苦情対応規程に基づき、利用者やご家族からのご意見、苦情等をお受けし、事業や支援の見直しに反映する。

8、年間の行事

利用者の社会経験の幅を広げ、日常の活動とは異なる体験を楽しみ、仲間やボランティアさんとの触れ合いを深めることができるよう、年間の予定に沿って多様な行事を開催する。

9、スタッフ会議、研修

よりよい支援を提供できるよう、情報の共有やスタッフ同士のコミュニケーションを図るためスタッフ会議を開催する。

スタッフが専門職として技能技術を研鑽するため、法人理念やスタッフの行動指針に基づき、利用者の重度化や高齢化への対応など重点的な支援課題を研修テーマとする。

また、自ら必要な知識などが習得できる研修に積極的に取り組む。

1 0、見学、実習、研修などの受入れ

地の星の利用に向けた実習や、特別支援学校等の在学生の体験実習を受け入れるほか、社会福祉法人の社会貢献の一環として学生や社会人の福祉体験及び実習や介護等体験を受け入れる。

1 1、ボランティアの受入れ

利用者との交流や知的ハンディのある方への理解を深めていただくことを目的として、積極的に受け入れる。

1 2、大規模修繕

地の星本部大規模修繕に伴い、以下の通り対応する。

- (1) 工事のため使用不可となるフロア所属の利用者は、他のフロアに分散して活動を行う。
- (2) 活動するフロアは、過密状態となるため、室内活動と外活動に分かれた活動をする。
また、車両を使用した外出レクリエーションも積極的に取り入れる。
- (3) 「パン製造」「自主制作活動」は、利用者の安全や活動場所の制限に考慮し、一時的に縮小や休止します。

【主な活動】

療育的活動

2階	<p><u>創作活動</u></p> <ul style="list-style-type: none">・月毎に、季節を楽しめる壁画制作やカレンダー制作、フロア装飾など多くの利用者が関わられるように実施します。 <p><u>室内レクリエーション</u></p> <ul style="list-style-type: none">・音楽は利用者のリクエストで決めた月替わりの朝の歌を唄い、カラオケ大会も月1～2回実施します。運動は、朝のダンスを月替わりで行い、卓球や室内ゴルフなど楽しみながら体を動かす事ができるようにします。また、利用者が読み聞かせる紙芝居や体験型のゲーム等、利用者主体の楽しめるものを行います。 <p><u>外出レクリエーション</u></p> <ul style="list-style-type: none">・「いっぱい歩こう」では、ウォーキングのコースを分けて体力維持と気分転換を図ります。また、公園等に行き、なわとび・ボール・フリスビー等を使い楽しみながら体を動かす機会をつくれます。・図書館や成瀬コミュニティセンター等の地域資源の利用も行っています。
3階	<p><u>創作活動</u></p> <ul style="list-style-type: none">・季節行事に創作を生かしたゲームや飾り作り。・広報用の展示作品を共同製作し、紙人形劇や遊び道具等、楽しい個人作品を作成します。 <p><u>花壇</u></p> <ul style="list-style-type: none">・天候に強い花や樹木の育成に励んでいきます。

	<p><u>室内運動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 映像、音楽資源等を用いて楽しみながら、体を動かす機会を提供します。 また苦手な方、不安な方にも無理なく楽しく参加できるプログラムを提供します。 <p><u>外出レクリエーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 体力づくりの為、少しの時間でも外に出て、太陽を浴び歩く機会を提供します。 また車を使用して公園や図書館など普段とは違った環境に行く事で気分転換していきます。 <p><u>音楽</u></p> <ul style="list-style-type: none"> キーボード演奏に合わせ、楽器を鳴らし、歌を唄います。また手遊びなどで、身体を動かし楽しめます。新型コロナウイルス感染症対策として、楽器使用前後はアルコール消毒を行います。
4階	<p><u>創作活動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 1階の壁画作成や、季節に応じたフロアの飾り作りを行っていきます。 <p><u>ウォーキング</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の健康維持、及び気分転換の活動として恩田川沿いや公園内のウォーキングを行います。 <p><u>外出レクリエーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> リフレッシュ活動の一環として、公園の散策、好きな飲み物の購入など利用者が楽しめる活動を提供していきます。(車を利用して外出します。) <p><u>室内運動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> トランポリンや縄跳び、マット運動など利用者が楽しく活動できる場を提供します。また、安全面に配慮しフロア内を音楽に合わせて歩く活動も取り入れていきます。 <p><u>室内レクリエーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 音や照明などの感覚刺激空間を用いて(スヌーズレン)、リラクゼーション空間を提供していきます。また、今年度は香りや触覚など新しい感覚を取り入れていきます。

生産活動(個別支援計画に沿って、全フロア各利用者に合った活動に参加します。)

パン・焼き菓子の製造、販売	<ul style="list-style-type: none"> 衛生面をしっかりと守り、国産小麦を使用した安心して安全なパン・菓子を製造、販売します。 利用者に試作や、皆勤賞などを一緒に作ってもらう機会を増やし、参加できる利用者を増員できるように支援します。 また、製造だけではなく材料の買い物や納品などに多くの利用者が関わられるように努めます。 定期的にチラシやポスターを作成し、販売促進、販路拡大に努めます。
---------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・新作パンを製造し、販売に変化がつくようにします。 ・近隣、関係機関の行事や祭など参加していきます。(状況によって) また、第2、4日曜日はカトリック町田教会で販売します。(状況によって) ・スタッフは業務内容を共有、確認事項を遵守し、信頼を得られる製品を継続して提供します。また、業務の効率化が出来るよう努めます。
広報・チラシ配布	<p><u>広報折り</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3か月に一度、1,400枚印刷された広報を2つ折りまたは3つ折りにした後、封筒に入れ、テープ止めします。 <p>他、封筒の線引き、カット作業、ハンコ押し作業、住所のシール貼り、組み作業など様々な行程があり、利用者に合わせ作業分担を行います。</p> <p><u>広報配布</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地の星近隣の方、学校関係、グループホーム周辺、市役所などに配布します。 <p>社会と関わる機会を増やすこと、地の星の活動をアピールする目的を持って行います。</p> <p><u>チラシ配布</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地の星が主催するイベントやスタッフ募集のチラシ等のポスターを作成して、近隣や関係機関に配布、掲示します。
受注作業	<p><u>菓子の箱組み立て</u></p> <p>榎栗田園より下請け作業。お菓子を入れる化粧箱の組立作業を行います。1回につき400～600個を月に3～4回受注納品します。</p> <p><u>段ボール組み立て</u></p> <p>コンポー株式会社より下請け作業。コンピューター部品発送用の段ボール製の仕切りの組み立てを行います。毎月4,000個を目標に納品できるようにします。</p> <p>*現在の受注先である企業様との良好な関係を維持し、絶えず仕事を任せていただけるよう努め、受注量の拡大も図ります。また、新たに依頼される仕事に関しては、利用者が関われるか否かを見極めた上、作業として取り入れていきます。</p>
自主制作作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ベロニカ苑独自の製品を作成し販売します。 <p>担当スタッフは固定し、継続した活動を実施します。利用者は、個別支援計画に準じて参加します。手作り作業が好きな気持ちを維持できる様に「成功体験」「やりがい」を大切にします。また、商品化の可能性がある作品は販売を進めていきます。 例) 紙漉き、刺し子など</p>

・自立活動

心身の安定を目的とし、自立的な活動（他人から必要以上に干渉されることなく、本人のペースで行う作業）を取り入れる。個別支援計画にも明確に記載して実施する。

例) 編み物、紙ちぎり、折り紙、パズルなど

・地域公益活動（美化パトロール）

恩田川沿いを中心にゴミ拾いを行い、地域の清掃活動を実施する。また、地域住民との挨拶を積極的に行い防犯活動としての役割も担っていく。

就労移行支援

「風」

基本方針

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう法が定める期間にあたり、生産活動、その他活動機会の提供を通じて就労に必要な知識及び能力向上のための必要な訓練を行う。

2021年度重点目標

- (1) 個別支援計画に基づき目標を常に意識し、共通した支援を行う。
- (2) 利用者獲得に向け努力していく。
- (3) 感染症対策をしっかりと行い、販売や活動・実習等を行っていく。

1、就労支援部門

(1) 施設内支援

- ① 職業の種類や内容、社会人としての心構えを就労支援プログラムに組み込み、学ぶ機会を設ける。また、社会人としてのマナーの書き取りを日常的に行っていく。
- ② 履歴書の記入方法や面接の受け方の練習を行い、就職活動に向けての準備をする。
- ③ 店舗業務での接客を通じ、挨拶やコミュニケーション能力を学ぶ。また、店舗の床、棚、窓等の清掃を行い、掃除の仕方を学ぶ。
- ④ 工房作業を通じて衛生知識、お菓子作りを学ぶと同時に体力増進を図る。
- ⑤ 必要に応じて就労移行支援風のOB、OGによる講演会を実施し、利用者が学べる機会を提供する。

→上記の活動を通じ社会人としての働く姿勢、仕事への向き合い方を身に付けていく。

(2) 施設外支援

- ① 求職活動…ハローワーク、町田市障がい者就労・生活支援センター、障害者職業センター等と連携し求職活動を行う。
- ② 会社見学…先輩が働く会社や本人が希望する会社を訪問し就労のイメージをつかむ。
- ③ 職場実習…事業所内で学んだ働く姿勢を実際の職場の中で実践、経験する機会を作る。実習で得られた課題を事業所内の活動で取り組み改善を図る。

(3) 相談支援

個別支援計画書を作成し3ヶ月毎にモニタリングを行うことで、就職に対する意識を高め、日々の目標を明確にする。

(4) 定着支援（アフターケア）

就職後も職場定着のため、会社訪問や本人と話す機会を設け必要な相談や支援を行う。

(5) 行事

ベロニカ苑まつりや成瀬コミュニティセンター祭り、その他の外部販売、日帰り研修などを就労継続支援B型事業所ベロニカ苑Ⅱと合同で行う。

(6) その他

- ①町田市就労移行支援事業所合同説明会に参加し事業所の特徴を広める。説明会開催に向けて会議への参加、またパンフレットの配布等の準備を行い、利用者獲得に努める。
- ②上記以外にも相談支援事業所を主にパンフレット配布を行っていく。
- ③町田市障がい者就労支援事業所連絡会に2か月に1度参加することで就労支援の知識を深め、事業所間の連携を図る。

2、店舗部門

- (1) 焼菓子、ジャム、機織り、ベロニカ苑Ⅱの手芸品、ともの会作品、野菜、ゴミ袋、飲料等の販売を行う。
- (2) 贈り物の時期に合わせてチラシを作成・配布し菓子・ジャムのギフト販売を行う。
- (3) 3月に風タピオラ10周年開店記念セールを開催する。

3、その他

(1) 防災訓練

毎月1回防災訓練を行い非常時に備える。防災意識を育てるため、避難場所の確認・方法を確認していく。又、防災マニュアルの見直しも行う。

(2) 苦情解決

利用者・ご家族からの苦情は、法人の苦情対応規程に沿って受け付け解決していく。第三者委員との面談も必要に応じて設定する。

(3) 研修

スタッフ個々の専門職としての支援技術を研鑽し業務の標準化を図るため、法人の理念やスタッフの行動指針に基づいた研修、虐待防止、リスクマネジメントに関する研修を行う。施設内外の研修に積極的に参加し、自ら必要な知識の習得に取り組む。

(4) 設備

衛生面強化を図るため、工房、店舗の手洗い場の水道を自動水栓に交換する工事を行う。

就労継続支援 B 型

「ベロニカ苑Ⅱ」

基本方針

「社会福祉法人地の星の理念に沿って、利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、生産活動その他の活動の機会を提供し、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な支援を行う」

2021 年度重点目標

- (1) 個別支援計画に基づき目標を常に意識し、共通した支援を行う。
- (2) 利用者獲得に向け努力していく。
- (3) 感染症対策をしっかり行い、各生産活動等を実施していく。

1、生産活動

(1) 機織り

作業準備（経糸整経）、作品の仕上げを職員が支援をしながら取り組んでいく。
利用者個々が製品作りを行いながら、技術力が向上するよう支援する。

(2) ジャム作り

材料の仕入れのうち、梅はご協力をいただいている農園で収穫し、その他は産地（国産）より仕入れ、下処理作業を行う。添加物を使用せず完全手作りのジャムを製造する。製造以外に瓶用ラベルを切り・貼りの仕上げ作業や卸売先への納品、在庫管理、売上管理などをスタッフが支援する。

(3) お菓子製造

利用者に関わる製造、衛生管理を支援する。既存の商品に加え、魅力ある新商品を開発し、販売していく。

(4) 販売活動

地域との交流を通して販売活動を行い、商品 PR、利用者の活動の機会を提供する。利用者の会にて、どのような製品を作ると良いかを考え、消費者のニーズに合う作品作りを行う。
定期販売として市役所、市民体育館、教会、旧店舗前販売、清風園での販売を行い、不定期に土曜、日曜、祝日に開催される地域のイベントで商品販売を行う。
ジャムの卸し先店舗に納品し、販売促進活動を行う。又、年賀状、切手、町田市指定ゴミ袋なども販売していく。売上向上の為、季節のギフト商品を企画、販売する。

(5) 清掃活動

事業所内の清掃作業を細分化し、利用者の清掃作業技術向上を支援する。又、地の星に設置してある自動販売機を定期的に清掃する。

(6) 研修

仕事に向き合う姿勢や社会人としてのマナーを学習するため、施設外研修を行う。工場見学や他の B 型事業所見学など、利用者の方々を中心に企画、立案、実施する。

また、市場調査などの外出や外食の機会を設け、地域の人々との交流や街の中の動きを直に感じられるようにする。

(7) 園芸

ハーブ等を育て販売、また作品としての製作、水やり、雑草抜き、収穫等を行う。

(8) 創作活動

切り絵カード等、利用者個々の適性を見出し新しい商品を作り出していく。

(9) 請負作業

今後の工賃向上のためにもシール貼り等自立して行える請負作業を開拓していく。

2、日常生活

自己決定・意思決定支援

ミーティングや利用者の会を行い、司会や進め方のプロセス、「想い」を表現し言葉にすることを学習していく。

(1) 作業支援

- ① 自立して作業が出来るよう促す。
- ② 適性を見出し、作業を提供する。
- ③ スキルアップの為の知識を習得出来るよう支援する。

(2) 個別支援計画作成

自立した日常生活を送ることができるよう、丁寧に面談し希望を聴き取り、個別支援計画を作成する。また、6ヶ月毎にモニタリングを行っていく。

(3) 日課や作業能力向上への支援

朝の出勤から作業活動に入るまでに行うこと(着替えや手洗い等)、作業終了後の連絡帳記載、掃除等を身に付けていく。販売活動に必要なスキル獲得の為の支援を行う。

(4) 健康維持

健康で暮らすことができるよう年1回の総合健康診断のほか、細菌検査や歯科衛生士による歯磨き指導を行う。また、必要に応じて看護師の巡回も実施する。

(5) 相談支援

定期的または随時相談ができるよう配慮し、思いが伝えられるよう支援していく。

3、防災訓練

毎月1回防災訓練を行い非常時に備える。防災意識を育てるため、避難場所の確認・方法を確認していく。また、防災マニュアルの見直しも行う。

4、苦情解決

利用者・ご家族からの苦情は、法人の苦情対応規程に沿って受け付け解決していく。
第三者委員との面談も必要に応じて設定する。

5、利用者の会

事業所内での約束事やビジネスマナー、行事の相談、新商品開発、新たな生産活動のアイデア、研修や地域との交流等の様々なテーマを話し合い、利用者の皆さんが主体的に運営に参加できるよう支援する。

6、実習・ボランティアの受け入れ

介護体験を積極的に受け入れ、特別支援学校等のインターンシップにも協力していく。また一般社会と施設をつなぐボランティアも募集していく。

7、スタッフ研修

スタッフ個々の専門職としての支援技術を研鑽し業務の標準化を図るため、法人の理念やスタッフの行動指針に基づいた研修、虐待防止、リスクマネジメントに関する研修を行う。施設内外の研修に積極的に参加し、自ら必要な知識の習得に取り組む。

8、月間スケジュール

*毎月 10 日	給料日
*毎月 1 回	利用者の会
*第 3 金曜又は木曜	防災訓練
*月末	お疲れ様会
*毎週金曜日	旧店舗前販売
*毎月第三火曜日	フレンズ販売
*毎月 1～3 回	市役所販売
*毎月第 1 日曜日	教会販売
*毎月第 2 金曜日	清風園販売

9、年間スケジュール

	4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	1月 2月 3月
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
機織り 小物作 品	<ul style="list-style-type: none"> ・コースター ・切り絵カード ・新製品作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・コースター ・切り絵カード ・新製品作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・コースター ・切り絵カード ・新製品作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・コースター ・切り絵カード ・新製品作り
ジャム	<ul style="list-style-type: none"> ・甘夏みかん仕入、下処理 ・苺仕入れ ・市内農園で梅収穫、下処理 ・梅ジャム（期間限定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅ジャム（期間限定） ・苺仕入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・紅玉りんご仕入、下処理 ・柚子仕入、下処理 ・柚子マーマレード（期間限定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・柚子マーマレード（期間限定） ・苺仕入
お菓子	<ul style="list-style-type: none"> ・パウンドケーキ製造 ・クッキー製造 ・米粉商品製造 ・新製品作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・パウンドケーキ製造 ・クッキー製造 ・米粉商品製造 ・新製品作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・パウンドケーキ製造 ・クッキー製造 ・米粉商品製造 ・新製品作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・パウンドケーキ製造 ・クッキー製造 ・米粉商品製造 ・新製品作り
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・外部販売 （市役所、町田体育館、教会、旧店 舗前販売、清風園） ・細菌検査 ・日帰り研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部販売（市役所、町田体育館、 教会、旧店舗前販売、清風園、 ベロニカ苑まつり、鹿島自治会 夏祭り、成瀬コミュニティーセ ンター祭り） ・サマーギフト製造販売 ・モニタリング・健康診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部販売（市役所、町田体育館、 教会、旧店舗前販売、清風園、 成瀬駅前市民センター祭り、い きいき祭り、南地区福祉フェア） ・ハンドメイドフェア ・年賀状販売(1月迄)・年末休暇 ・ウインターギフト製造販売 ・クリスマスミサ研修・賞与 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部販売 （市役所、町田体育館、教会、旧 店舗前販売、清風園） ・年始休暇 ・個人面談 ・総合防災訓練

10、基本的な日課

時間	内 容
9 : 00	出勤
9 : 15	身支度、出勤簿
9 : 30	朝のミーティング
9 : 45	作業打合せ、各種連絡など
10 : 00	作業開始
10 : 15	(途中 10 分、5 分休憩)
11 : 45	作業終了 片付け
11 : 50	10 分間ストレッチ
12 : 15	昼食、休憩
13 : 15	午後の作業開始 開始時にラジオ体操
13 : 30	(途中 10 分、5 分休憩)
15 : 20	作業終了
15 : 40	日誌 (連絡帳) 記入、水分補給、掃除
16 : 00	退勤

*各自日誌 (連絡帳) を用意し、毎日記帳する。

*面談の場合 作業の時間帯

*外出先等は利用者の会で決めていく。

共同生活援助

「ひかり」

基本方針

利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて支援する。

共同生活住居において入浴、排泄又は食事等の支援、相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行い、利用者にとっての安らぎの場所となるよう努める。

防災に関しては定期的に避難訓練を実施し、利用者、職員共に緊急時に適切な避難を行えるよう訓練を重ねていく。

また、感染症対策や季節に応じ快適な生活が送れるよう環境を整える。

ユニット1 ひかり

現在4名の女性入居者が生活。(定員4名)

30代～70代と幅広い年代の方が入居されているので、それぞれのニーズに合わせた支援を行っていく。また、栄養士の献立によるバランスのとれた食事や健康チェックを欠かさず、ゆったり過ごせる日常生活を提供する。

地域の一員として、無理のない範囲で掃除当番やお祭りなどに参加し、生きがいのある社会生活が送れるよう支援する。

また、年末年始などではできるだけ、豊かな気持ちで過ごすことができるよう配慮していく。

ユニット2 ひかり神社前(通称神社前)

現在、男性6名、女性4名、計10名の入居者が生活。(定員10名)

入居者は個々の特性や家庭等の環境も大きく違うので、その状況に合わせた支援を行う。第2の家庭として、安心してくつろぐ事ができるような生活空間を提供していく。

朝夕の食事は栄養士献立に沿って作り、休日の昼食は買い弁当など選択自由とする。

利用者のご家族、後見人等と連携し、それぞれの状況に応じて帰省や面会を行っていく。また、一人の社会人として休日が充実したものとなるよう支援する。

ご家族、後見人等の方には生活状況をご報告し、ご意見を頂く場として家族の会を開催する。

ユニット3 つばさ

現在、3名の男性入居者が生活。(定員3名)

入居者(20代～50代)の年齢層は幅広く、若く行動的な方や身体的に不自由な方が生活しているため、それぞれの楽しみ、趣味等を大切にす一方で、安全で落ち着いた生活が送れるよう支援を行っていく。朝夕は栄養士献立の食事を提供する。

休日はヘルパー外出や帰省等を個々が楽しみ、また、ゆっくり過ごすことができるよう配慮する。

地域の一員として相互に協力し合える関係性を目指していく。

利用者の会

利用者の意見・希望・要望を傾聴する場として、またそれぞれの利用者の自己主張する力を高めるため、毎月開催する。利用者が主体となって話し合えるよう支援していく。

防災マニュアル及び消防計画

各ユニットの特徴に合わせた防災マニュアル、消防計画を作成する。

防災訓練は各ユニットで毎月行い、防災への意識を高め非常時に備える。また、地域の防災訓練等にも積極的に参加し、非常時には地域からの応援もいただけるよう働きかけ、防災用品の維持管理も行っていく。

苦情受付

よりよいサービスを目指し、利用者やご家族からの要望・苦情をお受けし、法人の「福祉サービスに関する苦情解決制度」を利用しやすいように支援する。

年間の行事

利用者の皆さんの生活を豊かにして社会参加を促し、仲間やスタッフとの触れ合いを深めるため、別表の年間行事を行う。

環境対策

電気・水道などのエネルギーの無駄遣いを減らし、ユニット内の清掃にも関わり、自分たちが住みやすくするように環境美化への意識を高めていく。

また、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザやノロウイルス等への対策も実施する。

スタッフ会議

よりよい支援が提供できるよう、情報の共有やスタッフ同士のコミュニケーションを図るため、定期的に会議を開催する。

(月各1回：グループホーム責任者会議、グループホーム会議)

スタッフ研修

スタッフ個々の専門職としての知識や技術を研鑽し業務の標準化を図るため、法人の理念やスタッフの行動指針に基づいた研修、虐待防止、利用者の重度化・高齢化に対応する研修を行う。

施設内や外部で行う研修に積極的に参加、またサポーターズカレッジを利用した研修講座を活用し、自ら必要な知識の習得に取り組んでいく。

その他

日中活動(施設、会社)との連携を強化し、利用者にとって過ごしやすい環境作りを目指していく。

グループホーム 基本的な日課

時間	ユニット1(ひかり)		ユニット2(神社前)		ユニット3(つばさ)	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日
6:00	起床、検温、身支度	起床、検温、身支度	起床、検温、身支度	起床、検温、身支度	起床、検温、身支度	起床、検温、身支度
7:00	朝食、片付け	朝食、片付け	朝食、下膳	朝食、下膳	朝食、下膳	朝食、下膳
8:00	出勤	掃除、洗濯、帰省、	出勤	掃除、洗濯、	出勤	掃除、洗濯
10:00	日中活動先へ	外出	日中活動先へ	帰省 外出	日中活動先へ	帰省、外出
12:00	↓	昼食(買い弁当、外食)	↓	昼食(買い弁当、外食)	↓	昼食(買い弁当、外食)
14:00	↓	おやつ	↓	おやつ	↓	おやつ
15:00	↓	検温、入浴、洗濯	↓	検温 入浴、洗濯	↓	検温 入浴、洗濯
16:00	帰宅、検温、お茶	検温、入浴、洗濯	帰宅、検温、お茶	検温 入浴、洗濯	帰宅、検温、お茶	検温 入浴、洗濯
17:00	入浴、洗濯	検温、入浴、洗濯	入浴、洗濯	入浴、洗濯	入浴、洗濯	検温 入浴、洗濯
18:00	夕食、片付け	夕食、片付け	夕食、下膳	夕食、下膳	夕食、下膳	夕食、下膳
19:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
20:00	お茶	お茶	お茶	お茶	お茶	お茶
21:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
22:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
23:00						
0:00						

特定相談支援事業

「地の星なんでも相談室」

1. 事業の目的

社会福祉法人地の星が開設する特定相談支援事業地の星なんでも相談室(以下事業所という)が、適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の従業者が、障害者に対し、適正な特定相談支援を行うことを目的とする。

2. 基本方針

利用者の意思を尊重し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、関係市区町村、保健・医療・福祉サービス機関等との連携を図り、総合的なサービス提供に努める。

3. 事業所の所在地

東京都町田市西成瀬三丁目6番14号

4. 職員体制

管理者(常勤兼務) 1名

相談支援専門員(常勤兼務) 1名以上

相談支援専門員補助(非常勤専従) 1名

5. 営業日及び営業時間、サービスの提供

(1) 営業日 月曜日から金曜日 ただし、祝日及び12月26日から1月6日までを除く。

(2) 営業時間 午前10時から午後3時までとする。

(3) サービス提供時間 上記営業時間の内、4時間とする。

6. 事業内容

(1) 基本相談(地域貢献事業)

障害のある方からの相談に応じ、必要な支援を提供する。

(2) 計画相談

障害のある方が障害福祉サービスを利用する前にサービス等利用計画を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行う等の計画相談支援を行う。モニタリングは原則として居宅等に訪問して実施する。

7. 計画相談継続支援予定数

4名/月

8. 主たる対象者

知的障害者(18歳未満の者を除く)

9. 通常の事業の実施地域

町田市南地域（鶴間、小川、つくし野、南つくし野、金森、金森東、南成瀬、成瀬、成瀬が丘、西成瀬、成瀬台、高ヶ坂、南町田）

10. 苦情解決

事業所は、提供した事業に関する利用者等及びその家族からの苦情には、地の星苦情対応規程に基づき、迅速かつ適切に対応する。

11. 虐待の防止のための措置

事業所は、利用者の人格を尊重する視点に立ったサービスに努め、また地の星虐待防止マニュアルに基づき虐待の防止に必要な措置を講じるとともに、虐待を受けている恐れがある場合はただちに防止策を講じ、町田市及び東京都へ報告する。

12. 職員研修

スタッフ個々の専門職としての技能技術を研鑽し業務の標準化を図るため、法人の理念やスタッフの行動指針に基づいた研修、虐待防止に関する研修を行う。

研修は、施設内や外部で行う研修に積極的に参加し、自ら必要な知識の習得に取り組む。

短期入所 「のぞみ・虹」

【のぞみ】

グループホーム「ひかり神社前」に併設され、定員は男性1名、女性1名の計2名。
介護を受ける事が一時的に困難になった利用者の状況及び環境に応じて、食事、排泄、入浴など、その他必要な支援を行う。

【虹】

グループホーム「つばさ」に併設され、定員は男性1名。
介護を受ける事が一時的に困難になった利用者の状況及び環境に応じて、食事、排泄、入浴など、その他必要な支援を行う。
車いす利用者をはじめ、身体的にハンディのある方も対象する。

【共通項目】

*生活

グループホーム入居者の生活や生活空間を乱すことのないように、また地域住民との共生社会の形成を目指した支援を行っていく。

*利用申込み

利用月の2ヶ月前からとし、以後空き状況に応じて受け付ける。
緊急時の相談にも応じていく。

*利用率の向上に向けて

- ・空き状況を適時メールにて送信する。
- ・契約済みながら利用されていない方へ、個別に情報の発信や相談の受付をしていきます。
- ・ホームページや広報などを利用して外部利用者の増加を目指す。

*感染症への対応

- ・感染症対策として、時間差での食事提供や居室の消毒を実施す。
- ・契約者家族が感染で入院等をし、利用者の日常生活の支援が困難になった場合短期入所の受入れをする。

地域生活支援事業 「こだま」

【こだま】

活動時間外でケアが必要となった場合のタイムケア、宿泊ケアを行う。
活動場所は地の星館内、及びグループホーム内で行い、利用申込みは3日前までの申込みとしていますが、状況により当日でも対応する。